



生物多様性の保全と回復へ向けた 山の活用と地域循環を考える

ー 地域資源の活用やカーボンニュートラルを学ぶ ー

私たちの暮らしやさまざまな経済活動は、生物多様性や生態系サービスによって支えられています。

しかし、地球温暖化等により、生物多様性の損失が世界的な課題になっています。

今回、専門家や研究者、地元活動団体の講演により、生物多様性の保全、
そして回復へ向けた、知識や課題を学びます。

日 時 令和7年1月31日(金) 10:00～16:20

場 所 四季の森生涯学習センター 多目的ホール
(兵庫県丹波篠山市 ※Web配信あり)

特別講演 兵庫県立大学名誉教授 服部保 氏

記念講演 兵庫県立大学准教授 増原直樹 氏

申込方法

参加無料！

【方法1】Web申込

QRコードまたはURLよりお申込みください。

URL ⇒ <https://forms.office.com/r/ssXBDvP47q>



【方法1】Web申込

【方法2】電子メール

下記の1.～4.を明記のうえ、お申込みください。

申込のメールが届きましたら、事務局から返信いたします。

メール送付先: tambakem@pref.hyogo.lg.jp

件名: 「1月31日 丹波シンポジウム 申込」

本文: 1. 氏名・ふりがな・所属(自由記入)

2. 住所・電話番号・メールアドレス

3. 参加方法(会場またはWeb)

4. 当シンポジウムを知ったきっかけ(チラシ・SNS広告など)



【方法2】電子メール

プログラム

○午前の部 10:00~11:45

【記念講演】

「脱炭素×自然共生×資源循環の相乗効果をめざして：全国の事例に学ぶ」

兵庫県立大学准教授 増原直樹 氏

【行政の施策】

兵庫県 環境部環境政策課

丹波篠山市 環境みらい部農村環境課

農都創造部森づくり課

丹波市 生活環境部環境課

○お昼休憩 11:45~12:40

【ポスターセッション】

丹波地域環境パートナーシップ会議

○午後の部 12:40~14:35

【特別講演】

「里山林を生かした温暖化防止、防災・減災と生物多様性保全」

兵庫県立大学名誉教授 服部保 氏

【事例発表】

「関係人口が生む山林の多様性」株式会社ミドリカフェ 代表 内田圭介 氏

「森林資源の6次産業化について」FOREST GROUP 代表 足立龍男 氏

「木質チップの利活用～パルプ生産とバイオマス発電～」兵庫パルプ工業株式会社 臼井浩平 氏

○パネルディスカッション 14:45~16:15

コーディネーター 県立農林水産技術総合センター森林林業技術センター所長 山瀬敬太郎 氏

パネリスト 服部名誉教授 増原准教授 内田氏 足立氏 臼井氏

篠山自然の会会長・丹波地域環境パートナーシップ会議副会長 角谷慶治 氏 他



「ネイチャーポジティブ」イメージキャラクター
だいだらポジ



会場住所：兵庫県丹波篠山市網掛429

◎交通アクセス

1 公共交通機関ご利用の方

JR篠山口駅西口より「篠山営業所（図書館経由）」
行き乗車約5分「福祉センター前」下車、すぐ

2 高速道路ご利用の方

丹南篠山口ICおりて約3分

<主催> 兵庫県（環境部、丹波県民局） 丹波篠山市 丹波市
シリ丹バレー推進協議会（丹波ウッドバレープロジェクト）
丹波地域環境パートナーシップ会議

<共催> ひょうご環境保全連絡会丹波支部

【お問い合わせ】丹波県民局県民躍動室環境課 TEL：0795-73-3877 FAX：0795-72-3013